

令和5年3月

保護者の皆様

三庄小学校長 大櫛 秀明

三庄小学校「学校評価アンケート」集計結果について

日頃は、本校教育の推進にご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。さて、新型コロナウイルス感染症も落ち着きを見せはじめております。今年度も、本校では予防のためにできる限りの対応を取ってまいりましたが、子どもたちの活動の中にもやむを得ず中止したものもあり、皆様方には大変ご心配やご迷惑をおかけしております。

さて、2月に実施いたしました学校評価アンケートの集計結果がまとまりましたのでお知らせいたします。この結果をふまえ、次年度の教育活動に生かしていきたいと考えています。今後ともご協力よろしく願いいたします。

【考 察】

◆重点目標①「基礎基本の徹底」と「確かな学力」の育成

児童、保護者、教職員とも、A「よくあてはまる」B「だいたいあてはまる」と肯定的な評価が全てにおいて89%を越えており、おおむね目標を達成できたと考えられる。

また、「授業中、自分の考えを発表している」の設問にA「よくあてはまる」B「だいたいあてはまる」と答えた児童が80%を超えていることから、授業にICTを活用することが積極的な参加につながっていることがうかがわれる。しかし、C「あまりあてはまらない」D「まったくあてはまらない」と答えた児童が約28%見られることから、年齢的な理由だけではなく、これからも、自分の意見を発表することの大切さを教え、そのための方法についての学習も進めていかなければならない。「新聞を読んだり、新聞を使って勉強したりすることは楽しいと感じている」の設問に、A「よくあてはまる」B「だいたいあてはまる」と答えた児童は、今年度は69%であり、昨年度より少し低下した。新聞を使った授業を工夫し子どもたちに活字の大切さと楽しさを伝えていく必要がある。このことは、「進んで読書（音読）をしている」に対する回答とともに、活字に親しみが持てるような指導を行っていくことが必要である。

家庭学習の定着は「宿題は必ずしている」の設問に対して児童の回答はA「よくあてはまる」B「だいたいあてはまる」で高い割合を示している。これらは、「家庭学習記録カード」の利用やICTを活用した音読が定着してきている結果だと思われる。

保護者の「学校は、子どもの学力を向上させるため、工夫し熱心に指導している」「学校は、読書（音読）やNIE（新聞学習）などを計画的に推進している」の設問に対する回答として、A「よくあてはまる」B「だいたいあてはまる」を合わせてそれぞれ95%を超えた回答であった。これからも研修に努め学力向上のための実践を継続していきたい。

◆重点目標②活力ある子どもの育成

ポジティブな行動支援（あったかことば・ほめること）によってやる気を起こさせながら、自信を持たせ意欲を持って努力し続ける児童の育成を目指して様々な活動に取り組んできたが、A「よくあてはまる」B「だいたいあてはまる」と答えた児童が90%を越えていたことから、どの活動においても進んで取り組もうとしている児童の姿がみられる。しかし、「自分には良いところがある」という設問に対して、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」と答えた児童は83%であり、昨年と変わらなかったが、重点目標①の「授業中、自分の考えを発表している」での回答率とともに、これからも自尊感情や自己肯定感を高めていくことを最重点目標として継続していくことが必要である。

また、保護者の回答で「学校は、計画的に体力向上に取り組んでいる」に対し、子どもの体力低下と保護者からの回答において、A「よくあてはまる」のポイントは33%であり、C「あまりあてはまらない」D「まったくあてはまらない」のポイントが昨年より0.6%増えている。これは、新型コロナウイルス感染症による行事の中止の影響もあると考えられるが、これからも児童の体力向上を目標として活動の工夫と継続的な実践に努めていかななくてはならない。

◆重点目標③人間関係が築ける子どもの育成

子ども同士がよさを認め合い、励まし合いながら学びを深めていくことや、子どもと教師との望ましい信頼関係を構築していくことを目標に取り組みを進めてきたが、「学校は楽しい行事や集会、様々な活動があり、いろいろなことが経験できる」の項目に対しては、A「よくあてはまる」B「だいたいあてはまる」は97%であった。このことは、新型コロナウイルス感染症による行事の中止の影響を少なくし、最大限の対策をしながら取り組んできた結果だと考えている。

また、「友だちとなかよくしている」「困っている友だちがいたら、声をかけたり助けたりしている」の項目は、A「よくあてはまる」、B「だいたいあてはまる」と答えた児童が96%を越えており、目標を達成できたと考えられる。しかし、少数ではあるが「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と答えている児童が見られることから、今後も仲間づくり、人間関係づくりを目指した取組をしっかりと進めていきたい。

児童アンケートの「困ったことや悩みごとがあれば、先生に相談している」の項目のA「よくあてはまる」は42%、保護者アンケートの「学校は子どもの悩みや相談を親身に受け止め、対応していることを保護者に伝えている」の項目では、A「よくあてはまる」は34%であり、これからも、子どもの人間関係をよく見つけ、適切な対応を心がけながら、家庭との連絡を密にし、互いの信頼を高めていきたい。

◆重点目標④「コミュニティ・スクール」「幼小中一貫教育」の推進

児童アンケート「地域の人や幼稚園・中学校の先生が来てくれていろいろなことを教えてくれるのは楽しい」の項目のA「よくあてはまる」、B「だいたいあてはまる」は96%と高い数値であったが、保護者や教職員アンケートの「学校は子どもの学習のために、保護者・地域と連携した活動を計画・実施している」の項目では、A「よくあてはまる」は30%であった。また、「学校は配布物やホームページを通して教育方針や学校の取り組みをわかりやすく伝えている」の項目では、C「あまりあてはまらない」D「ほとんどあてはまらない」は18%となり、これからの改善が必要である。

◆重点目標⑤⑥家庭との連携

保護者アンケートでは、どの項目も「よくあてはまる」、「だいたいあてはまる」を合わせて85%以上であった。

しかし、保護者アンケートの「学校は保護者が気軽に相談できるように努めている」では、C「あまりあてはまらない」D「ほとんどあてはまらない」が約16%、「授業参観の時期・回数は適切である」では、A「よくあてはまる」のが29%であったが、C「あまりあてはまらない」D「まったくあてはまらない」を合わせると約14%であり、昨年とあまり変わらず課題が残る。これからも保護者と教職員がともに子どもたちのよりよき成長を願い、手を携えて取り組んでいく信頼関係の構築に努めていきたい。

■全体を通して

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、学校行事の中止や変更、参観等の機会の減少により、学校の様子が分からない、子どもたちの学校での様子を知りたいという保護者の方々の声も多く聞かれた。これからも、個人情報保護や守秘義務等を遵守した上で、より開かれた学校を目指すための情報提供の手立てを充実させ、学校と保護者、地域との連携を深め魅力ある教育活動のできる学校づくりに努力していかねばならない。

また、自分や友だちを大切にしながら生活し、なかよく過ごすことができる環境づくりや、ICTを様々な場面で活用した分かりやすい授業、子どもたちが自ら学び、さらなるスキルアップのできる様々な取組を進めることにより、子どもたちの特性に応じたきめ細やかな指導を行っていきたい。

令和4年度学校評価アンケート（保護者）結果

今年度学校重点目標		A	B	C	D
①	「基礎基本の徹底」と「確かな学力」の育成を図る	38.2%	57.8%	3.8%	0.3%
②	元気な子どもに育てる	33.6%	55.6%	10.5%	0.3%
③	人間関係が築ける子どもに育てる	34.7%	51.2%	13.3%	0.8%
④	「コミュニティ・スクール」「幼小中連携・一貫教育」を推進する	33.9%	57.3%	8.5%	0.4%
⑤	安全・安心・居心地のよい学校づくりを推進する	36.8%	57.5%	5.4%	0.3%
⑥	上記以外の家庭との連携等	32.5%	59.5%	7.1%	1.0%

A・・・よくあてはまる B・・・だいたいあてはまる
C・・・あまりあてはまらない D・・・まったくあてはまらない

アンケート回収
124名

視点	目標	アンケート内容	評価			
			A	B	C	D
子どもの学習・生活	①	学校は、子どもの学力を向上させるため、工夫し熱心に指導している。	41.9%	53.2%	4.0%	0.8%
	①	学校は、読書（音読）やNIE（新聞学習）などを計画的に推進している。	35.5%	61.3%	3.2%	0.0%
	①	学校は、計画的に家庭学習を推進している。	37.1%	58.9%	4.0%	0.0%
	②	学校は、計画的に体力向上に取り組んでいる。	33.1%	56.5%	9.7%	0.8%
	②	学校は、校外学習や体験活動を効果的に取り入れ、豊かな心を持った子どもを育てている。	37.1%	50.0%	12.9%	0.0%
	②	学校は、人権学習・道徳学習をとおして、規範意識や思いやりの心を持った子どもを育てている。	30.6%	60.5%	8.9%	0.0%
	③	学校は、子どものまちがった言動や行動について指導していることを保護者に伝え、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	34.7%	52.4%	12.9%	0.0%
	③	学校は、子どもの悩みや相談を親身に受け止め、対応していることを保護者に伝えている。	34.7%	50.0%	13.7%	1.6%
家庭・地域との連携	④	学校は、子どもの学習のために、保護者・地域と連携した活動を計画・実施している。	32.3%	56.5%	11.3%	0.0%
	④	学校は、配布物やホームページをとおして、教育方針や学校の取組をわかりやすく伝えている。	35.5%	58.1%	5.6%	0.8%
	⑤	校舎内外は、整理整頓や修繕・危険表示が行き届き、清潔感のある安全な教育環境が保たれている。	37.1%	56.5%	5.6%	0.8%
	⑤	学校は、家庭・地域等と協力し、交通事故や不審者、災害等から児童を守る活動ができています。	35.5%	55.6%	8.9%	0.0%
	⑤	学校は、各家庭や児童のプライバシーの保持ができています。	37.9%	60.5%	1.6%	0.0%
	⑥	授業参観の時期・回数は適切である。	28.2%	57.3%	12.1%	2.4%
	⑥	学校の掲示は、学習の取り組みがよく表れるよう工夫されている。	34.7%	61.3%	4.0%	0.0%
	⑥	学校は、保護者が気軽に相談できるように努めている。	33.1%	56.5%	8.9%	1.6%
	⑥	学校が保護者等に出す文書・事務連絡は、適切である。	33.9%	62.9%	3.2%	0.0%

令和4年度 学校評価アンケート（児童）結果

今年度学校重点目標

	A	B	C	D
① 「基礎基本の徹底」と「確かな学力」の育成を図る	61.1%	28.3%	9.0%	1.6%
② 元気な子どもに育てる	62.7%	28.6%	6.6%	2.0%
③ 人間関係が築ける子どもに育てる	64.2%	28.5%	6.0%	1.4%
④ 「コミュニティ・スクール」「幼小中連携・一貫教育」を推進する	69.2%	27.7%	2.5%	0.6%

A・・・よくあてはまる

B・・・だいたいあてはまる

C・・・あまりあてはまらない

D・・・まったくあてはまらない

アンケート回収

159名

視点	目標	アンケート内容	評価			
			A	B	C	D
学力・学習習慣	①	授業は楽しく、勉強の内容がわかる。	59.1%	38.4%	2.5%	0.0%
	①	授業中、自分の考えを発表している。	50.3%	31.4%	17.6%	0.6%
	①	授業中、先生や友達の話をよく聞くことができる。	66.0%	29.6%	4.4%	0.0%
	①	朝のスキル学習、放課後のステップアップ学習に真剣に取り組んでいる。	63.5%	32.7%	3.8%	0.0%
	①	進んで読書（音読）をしている。	63.5%	23.9%	10.7%	1.9%
	①	新聞を読んだり、新聞を使って勉強したりすることは楽しいと感じている。	42.8%	26.4%	22.6%	8.2%
	①	宿題は、必ずしている。	82.4%	15.7%	1.3%	0.6%
元気な子ども	②	自分から進んであいさつしている。	59.1%	34.0%	6.3%	0.6%
	②	友達と協力してそうじや当番の仕事をしている。	78.6%	20.1%	0.0%	1.3%
	②	学校で体を動かすことに進んで取り組んでいる。	67.3%	22.6%	8.2%	1.9%
	②	自分には良いところがある。	45.9%	37.7%	11.9%	4.4%
人間関係	③	学校は、楽しい行事や集会があり、いろいろなことを体験できている。	73.0%	24.5%	2.5%	0.0%
	③	友達となかよくしている。	78.0%	21.4%	0.6%	0.0%
	③	困っている友達がいたら、声をかけたり助けたりしている。	62.9%	32.1%	4.4%	0.6%
	③	困ったことやなやみごとがあれば、先生に相談できる。	42.8%	35.8%	16.4%	5.0%
連携	④	地域の人や幼稚園、中学校の先生が来てくれて、いろいろなことを教えてくれるのは楽しいと感じている。	69.2%	27.7%	2.5%	0.6%

令和4年度学校評価アンケート（教職員）結果

今年度学校重点目標

	A	B	C	D
① 「基礎基本の徹底」と「確かな学力」の育成を図る	56.5%	37.6%	5.9%	0.0%
② 活力ある子どもに育てる	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
③ 人間関係が築ける子どもに育てる	77.9%	22.1%	0.0%	0.0%
④ 「コミュニティ・スクール」「幼小中連携・一貫教育」を推進する	61.8%	38.2%	0.0%	0.0%
⑤ 安全・安心・居心地のよい学校づくりを推進する	64.7%	35.3%	0.0%	0.0%
⑥ その他	64.7%	35.3%	0.0%	0.0%
⑦ 研修	84.3%	15.7%	0.0%	0.0%

A・・・よくあてはまる B・・・だいたいあてはまる
C・・・あまりあてはまらない D・・・まったくあてはまらない

アンケート回収
17名

視点	目標	アンケート内容	評価			
			A	B	C	D
子どもの学習・生活	①	学校は、子どもの学力を向上させるため、工夫し熱心に指導している。	88.2%	11.8%	0.0%	0.0%
	①	スキルタイムやステップアップタイム(国・算)は、計画的に運営され、効果的であると感じている。	23.5%	58.8%	17.6%	0.0%
	①	学校は、読書(音読)やNIE(新聞学習)などを計画的に推進している。	23.5%	64.7%	11.8%	0.0%
	①	学校は、計画的に家庭学習を推進している。	76.5%	23.5%	0.0%	0.0%
	①	支援を要する児童への対応が全職員の共通理解のもとで実践されている。	70.6%	29.4%	0.0%	0.0%
	②	学校は、全教育活動を通じて、規範意識や基本的な生活習慣の育成を実践している。	76.5%	23.5%	0.0%	0.0%
	②	学校は、校外学習や体験活動を効果的に取り入れ、豊かな心を持った子どもを育てている。	58.8%	41.2%	0.0%	0.0%
	②	学校は、計画的に体力向上に取り組んでいる。	70.6%	29.4%	0.0%	0.0%
	②	学校は、健康観察や健康診断の事後措置・疾病予防等とおして、心身の健康の保持・増進を図っている。	94.1%	5.9%	0.0%	0.0%
	③	学校は、全教育活動を通じて、子どもの自尊感情を高める人権教育を実践している。	70.6%	29.4%	0.0%	0.0%
	③	学校は、子どものまちがった言動を適切に指導し、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	70.6%	29.4%	0.0%	0.0%
	③	学校は、子どもの悩みや相談を親身に受け止め、対応している。	82.4%	17.6%	0.0%	0.0%
	③	ふれあいメールの調査結果などを有効に生かし、積極的な生徒指導に努めている。	88.2%	11.8%	0.0%	0.0%
学習環境・家庭・地域との連携	④	学校は、子どもの学習のために、保護者・地域と連携した活動を計画・実施している。	64.7%	35.3%	0.0%	0.0%
	④	学校は、配布物やホームページをとおして、教育方針や学校の取組をわかりやすく伝えている。	58.8%	41.2%	0.0%	0.0%
	⑤	校舎内外は、整理整頓や修繕・危険表示が行き届き、清潔感のある安全な教育環境が保たれている。	52.9%	47.1%	0.0%	0.0%
	⑤	学校は、家庭・地域等と協力し、交通事故や不審者、災害等から児童を守る活動ができている。	58.8%	41.2%	0.0%	0.0%
	⑤	学校は、各家庭や児童のプライバシーの保持ができている。	82.4%	17.6%	0.0%	0.0%
	⑥	授業参観の時期・回数は適切である。	52.9%	47.1%	0.0%	0.0%
	⑥	学校の掲示は、学習の取り組みがよく表れるよう工夫されている。	64.7%	35.3%	0.0%	0.0%
	⑥	学校は、保護者が気軽に相談できるように努めている。	76.5%	23.5%	0.0%	0.0%
研修	⑥	学校が保護者等に出す文書・事務連絡は、適切である。	64.7%	35.3%	0.0%	0.0%
	⑦	全教職員が意欲的に学び、効果的で有意義な研修を実践している。	70.6%	29.4%	0.0%	0.0%
	⑦	コンプライアンス研修を通じ、教職公務員としての倫理観が確立した職員組織になっている。	88.2%	11.8%	0.0%	0.0%
	⑦	職員間の信頼関係が築かれ、協働し働きやすい職場環境になっている。	94.1%	5.9%	0.0%	0.0%

※教育活動についてお気づきのこと